

# 摂食嚥下リハビリテーション

## ①摂食・嚥下障害の原因

初台リハビリテーション病院

菅原英和

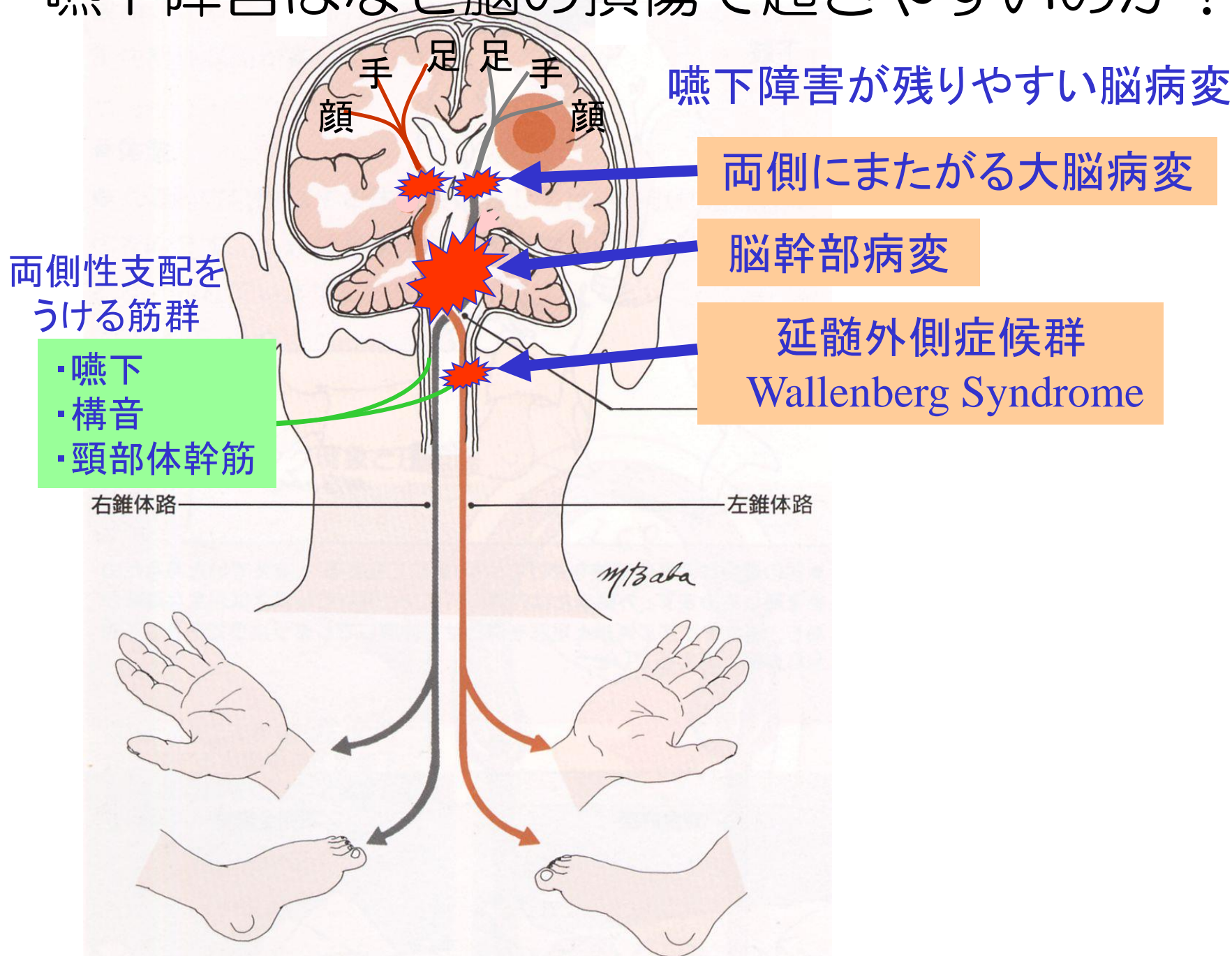
# 摂食・嚥下障害の原因

- 器質的原因：食物の通過を妨げている
  - 口腔、咽頭、食道の炎症や腫瘍
- 機能的な原因：動きに問題があり送り込めない
  - 脳卒中・脳外傷等の脳障害、神経・筋疾患、加齢
- 心理的原因：食べ物を認識できない、食欲が湧かない
  - 認知症、神経性食思不振症、うつ病


# 医原性嚥下障害

- 薬剤の副作用  
向精神薬、抗てんかん薬など
- 手術  
頸部、胸腹部領域の手術
- 放射線治療
- 気管切開
- 義歯不適合
- 経鼻胃管栄養チューブ

# 嚥下障害はなぜ脳の損傷で起きやすいのか？

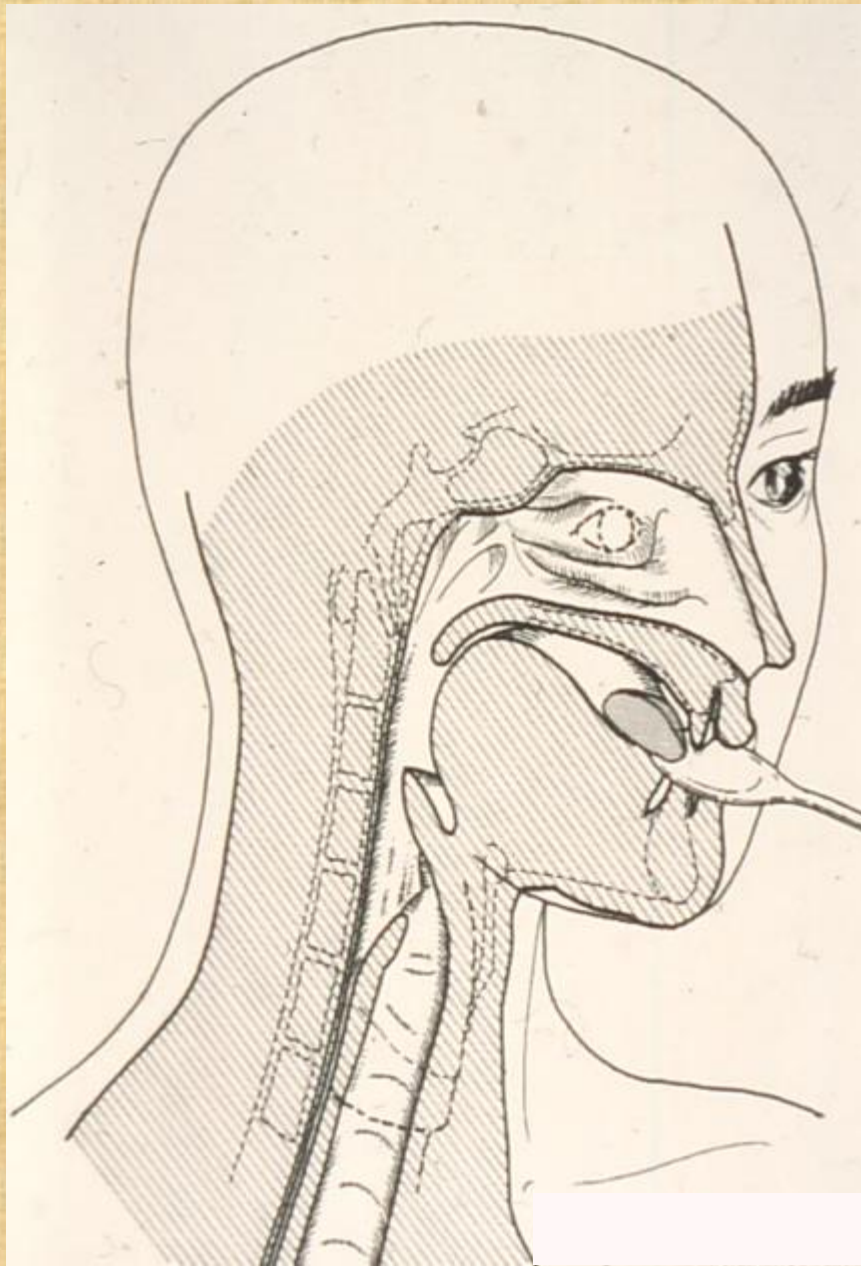


# 摂食嚥下のメカニズム



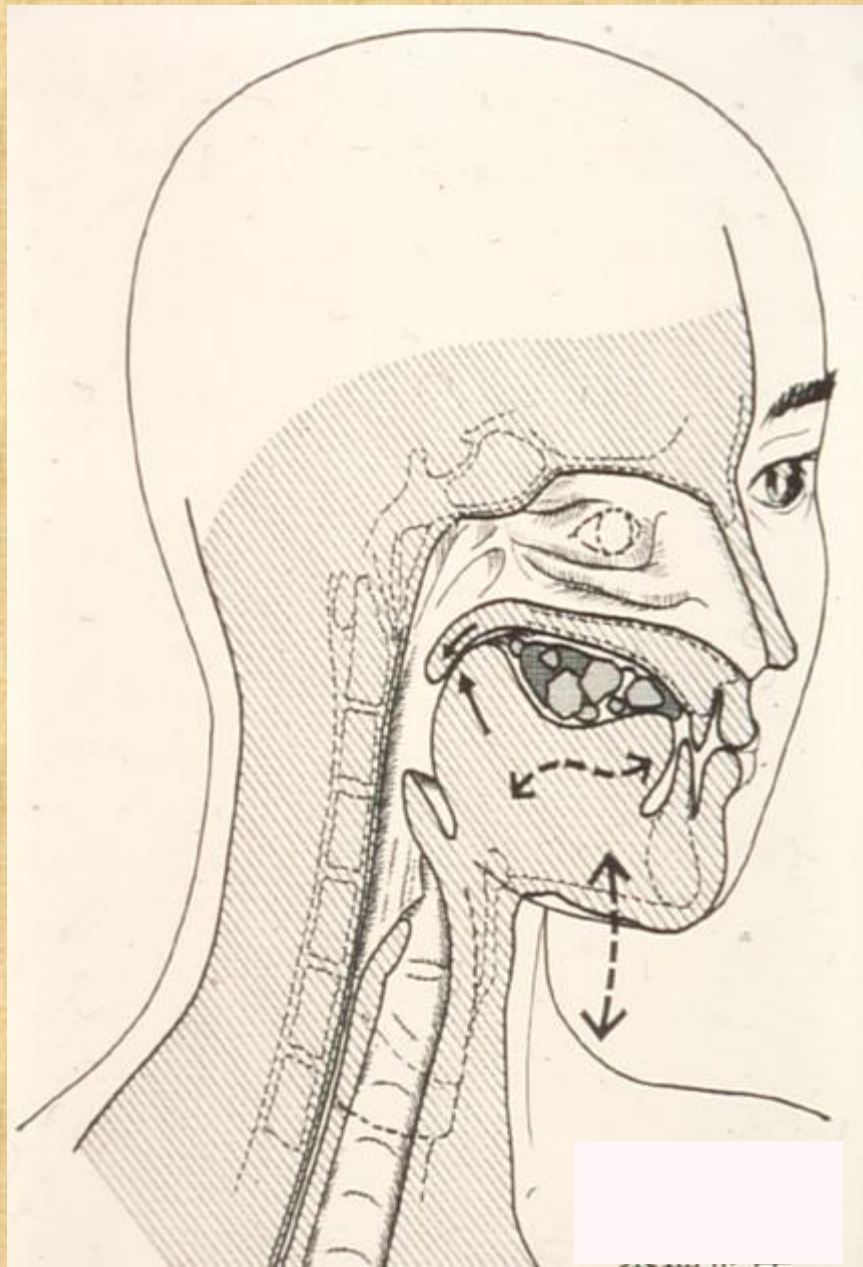
分類	内容
先行期	食べ物を認知し、取り込む
準備期	捕食、咀嚼、食塊形成
口腔期 (口腔相、嚥下第1期)	舌による口腔から咽頭への送り込み
咽頭期 (咽頭相、嚥下第2期)	嚥下反射による咽頭の通過
食道期 (食道相、嚥下第3期)	食道の蠕動運動による通過





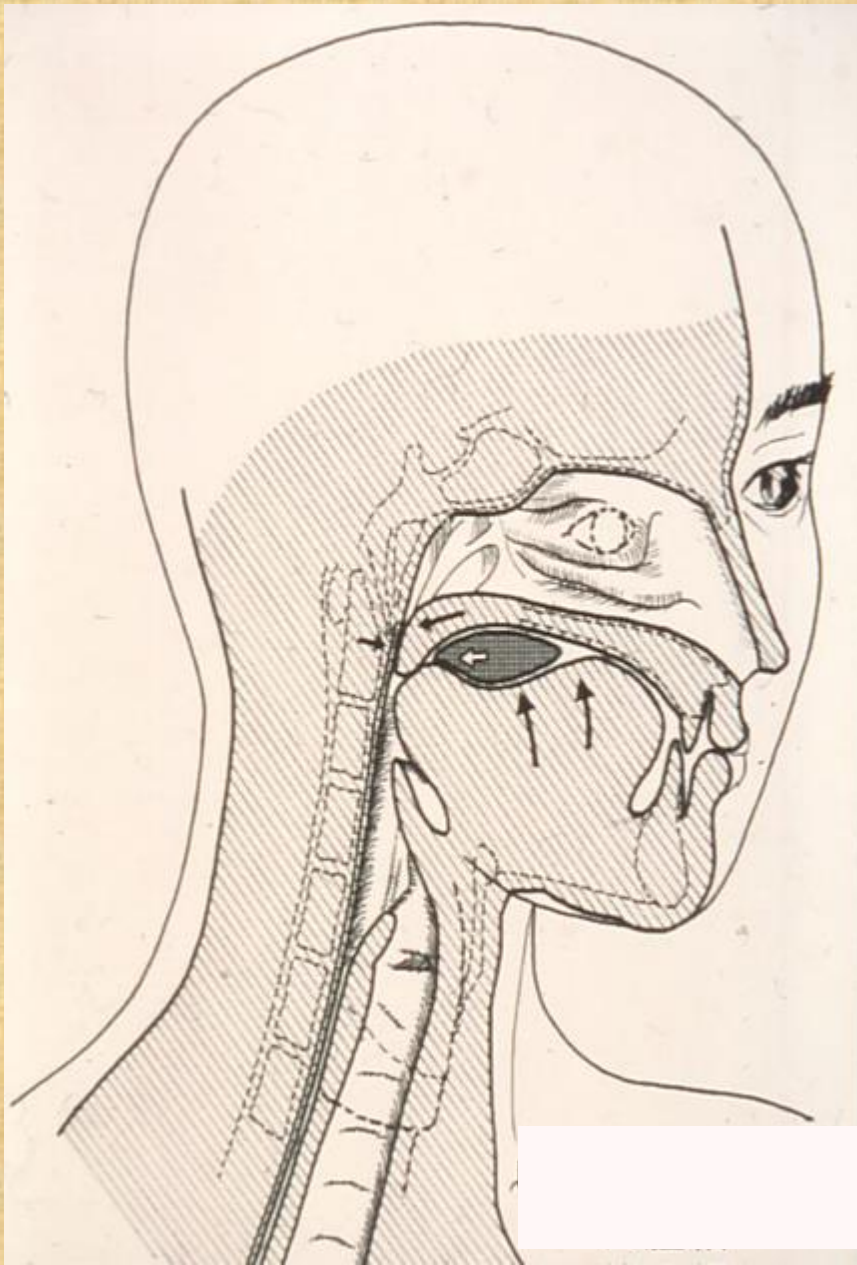
## 先行期

食べ物を認知し、取り込む



## 準備期

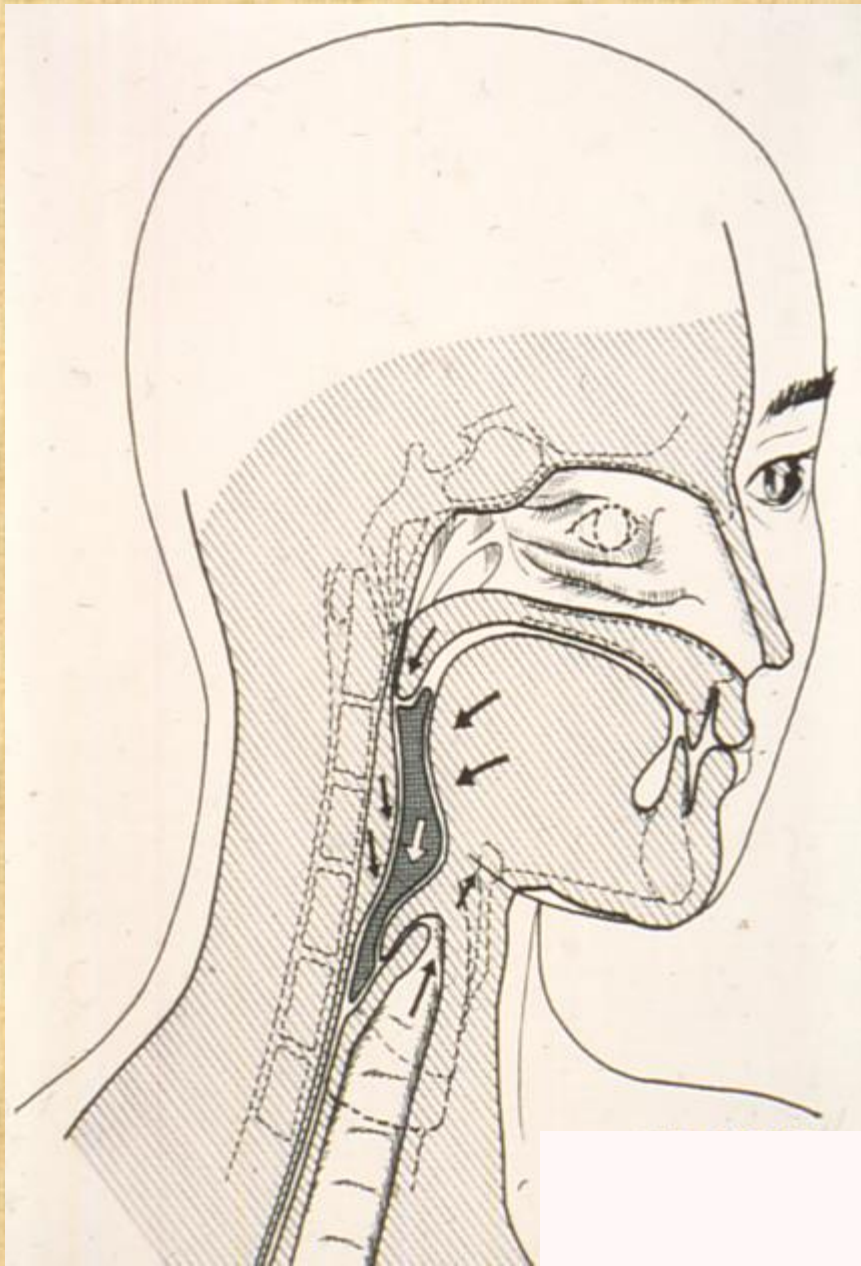
捕食、咀嚼、食塊形成



## 口腔期

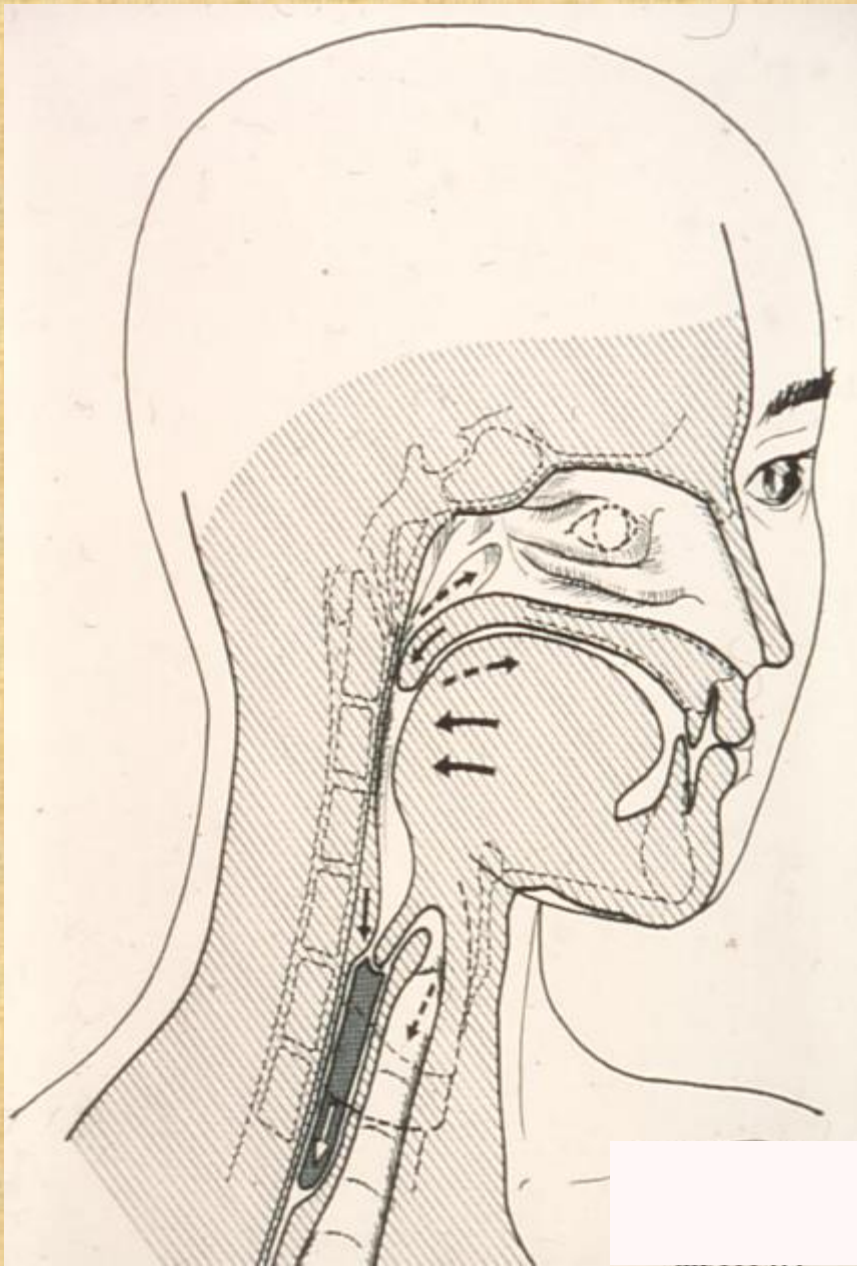
舌による口腔から咽頭への送り込み



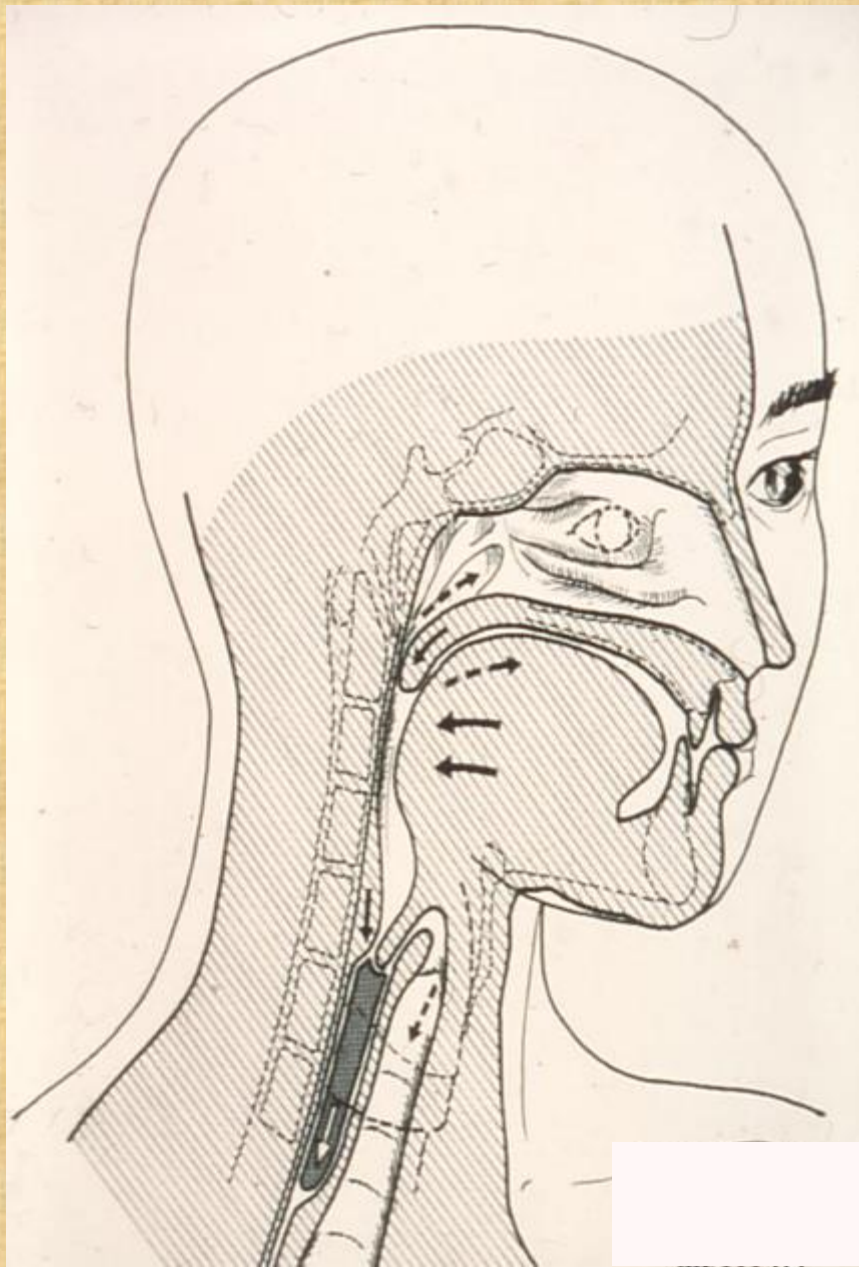


## 咽頭期

嚥下反射による咽頭の通過



食道期  
食道の蠕動運動による通過



## 先行期

食べ物を認知し、取り込む

## 準備期

捕食、咀嚼、食塊形成

## 口腔期

舌による口腔から咽頭への送り込み

## 咽頭期

嚥下反射による咽頭の通過

## 食道期

食道の蠕動運動による通過

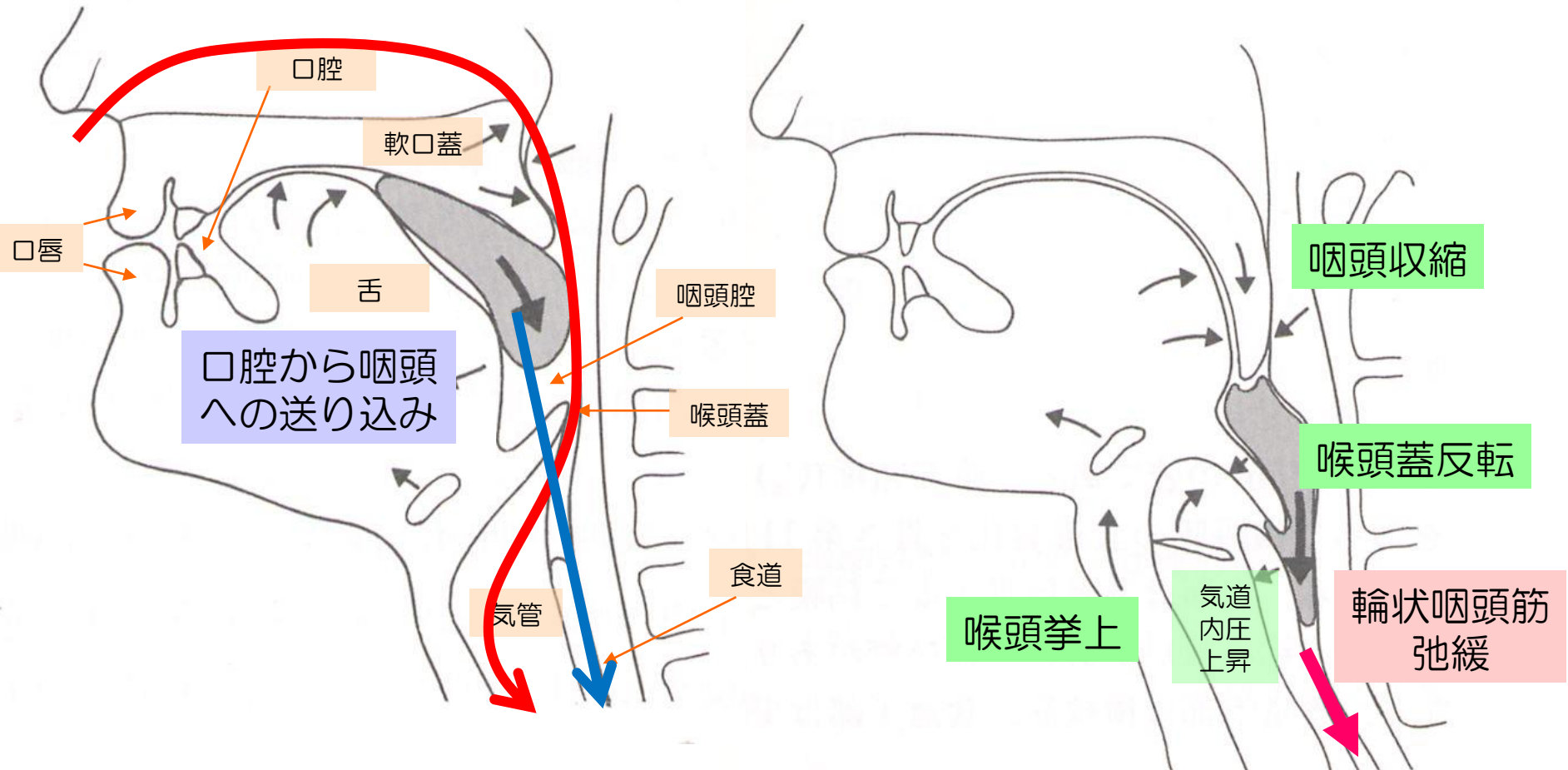


# 嚥下運動

口腔期：口腔から咽頭への送り込み

咽頭期：喉頭挙上・咽頭収縮・喉頭蓋反転

食道期：食道入口部～胃への送り込み



これら動作筋の筋力低下・可動域低下・タイミングのずれにより誤嚥は起こる  
どのような病態で、どこがどの程度障害されているのか？